

12月1日～7日は「雪崩防災週間」です

国土交通省と都道府県では、防災・減災の取組の一環として、本格的な雪のシーズンを前に、国民一人ひとりが雪崩災害の防止及び被害の軽減の重要性について認識し、理解が深められるよう、毎年12月1日から7日を「雪崩防災週間」として定め、雪崩災害防止功労者の表彰や雪崩災害防止セミナーの開催等の様々な取組を実施します。

【「雪崩防災週間」の主な取組】

(1) 雪崩災害防止功労者の表彰 (資料1)

雪崩災害防止に関して顕著な功績があった個人・団体に対して、表彰を行います。
今年度の功労者表彰は、個人1名です。(表彰式は資料2)

(2) 雪崩災害防止セミナーの開催 (資料2)

国内有数の雪崩研究者である西村浩一教授(名古屋大学大学院)による「雪崩研究の新しい取り組み」をテーマにした基調講演を実施します。この他、功労者表彰受賞者による講演、新潟県における雪崩対策の取り組みや(国研)土木研究所の維持管理等に関する研究を紹介いたします。
平成31年1月15日長岡市にて開催(主催:国土交通省、共催:新潟県、(国研)土木研究所)

(3) 道府県の主な取組 (資料3)

11月から翌3月にかけて23の道府県において、小学生等を対象とした雪崩防災教室や、雪崩危険箇所に係る要配慮者利用施設管理者を対象とした説明会、雪崩危険箇所のパトロール等の取り組みを実施します。

【平成29年度 主な取り組み例】



なだれ防災教室(新潟県)



雪崩危険箇所点検(福島県)



平成30年度雪崩防災週間ポスター

<問い合わせ先>

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部砂防計画課

電話: 03-5253-8466(直通) FAX: 03-5253-1610

地震・火山砂防室長 城ヶ崎 正人(内線 36-151) 企画専門官 小野 一英(内線 36-122)